

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成30年10月11日 (2018.10.11)

【公開番号】特開2017-55399(P2017-55399A)

【公開日】平成29年3月16日 (2017.3.16)

【年通号数】公開・登録公報2017-011

【出願番号】特願2016-173435(P2016-173435)

【国際特許分類】

H 0 4 W 28/04 (2009.01)

H 0 4 W 72/12 (2009.01)

【F I】

H 0 4 W 28/04

H 0 4 W 72/12

【手続補正書】

【提出日】平成30年9月3日 (2018.9.3)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

多重送信された複数の第 1 フレームを受信する受信部と、
第 2 フレームと第 3 フレームを多重送信する送信部と、を備え、
前記第 2 フレームは、前記複数の第 1 フレームのうちの少なくとも 2 つの前記第 1 フレームについて受信に成功したか否かを示す送達確認応答を含む無線通信装置。

【請求項 2】

前記第 3 フレームの受信先アドレスは、前記複数の第 1 フレームの送信元アドレスとは異なるアドレスである

請求項 1 に記載の無線通信装置。

【請求項 3】

前記第 3 フレームの受信先アドレスは、前記複数の第 1 フレームの複数の送信元アドレスのうち、前記少なくとも 2 つの前記第 1 フレームの前記送信元アドレス以外の第 2 送信元アドレスであり、

前記第 3 フレームは、送信元アドレスが前記第 2 送信元アドレスである前記第 1 フレームの受信に成功したか否かの送達確認応答を含む第 4 フレームと、少なくとも 1 つの第 5 フレームとを集約したフレームである

請求項 1 に記載の無線通信装置。

【請求項 4】

前記少なくとも 1 つの第 5 フレームは、データフレームである

請求項 3 に記載の無線通信装置。

【請求項 5】

前記少なくとも 1 つの第 5 フレームは、第 6 フレームの送信を指示するフレームである

請求項 3 に記載の無線通信装置。

【請求項 6】

前記複数の第 1 フレームは複数の通信リソースで多重送信され、

前記送信部は、前記複数の通信リソースのうちの少なくとも 1 つの第 1 通信リソースで前記第 2 フレームを送信する

請求項 1 または 5 のいずれか一項に記載の無線通信装置。

【請求項 7】

前記第 1 通信リソースにおいて、前記少なくとも 2 つの前記第 1 フレームを送信した複数の第 2 無線通信装置と自装置との間の通信品質が、前記第 2 フレームを送信するための第 1 基準を満たす

請求項 6 に記載の無線通信装置。

【請求項 8】

前記送信部は、前記通信品質が前記第 1 基準を満たす通信リソースが存在しない場合、前記複数の第 2 無線通信装置が送信した前記第 1 フレームに対する前記送達確認応答を含む複数の前記第 2 フレームを、前記第 1 基準を満たす通信リソースで送信する

請求項 7 に記載の無線通信装置。

【請求項 9】

前記送信部は、前記複数の通信リソースのうち、前記第 1 通信リソース以外の 1 つまたは複数の第 2 通信リソースで前記第 3 フレームを送信する

請求項 6 に記載の無線通信装置。